

和名	分類	特徴ほか	会える場所			
コガモ	カモ目 カモ科	緑の翼鏡が美しい小型 のカモ	ハイム (中野島)	多摩川土手 (中野島周辺)	生田緑地	その他
			x	○	x	全国



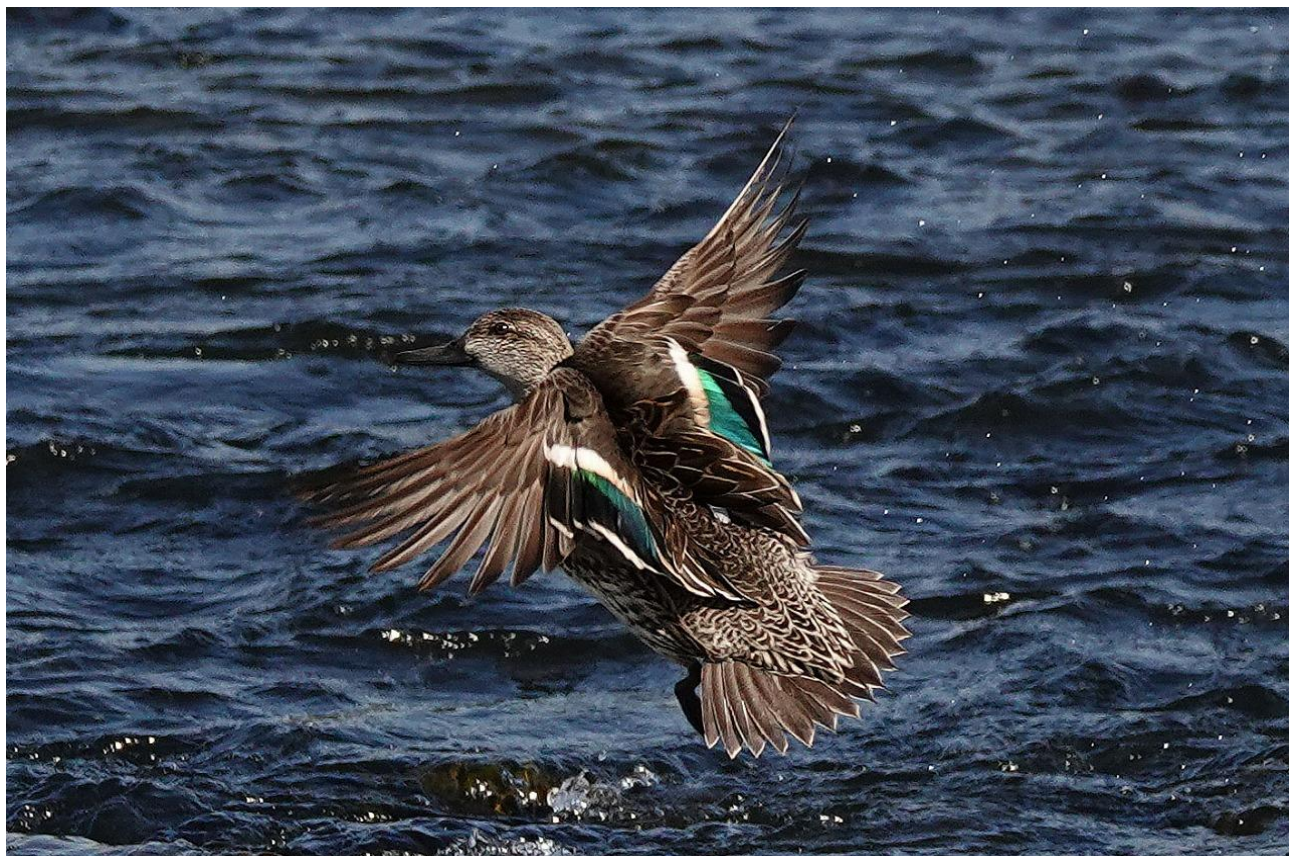
冬鳥として全国に飛来する。多摩川中流域では個体数をもっとも多いカモという印象がある。メスが全身褐色で黒斑があるのに対してオスの頭部は濃茶と緑のヌイグルミのような雰囲気です。小型ながら愛嬌がある。水草、藻などを川面或いは浅瀬部で食すが、深みの所では逆立ち泳ぎをして水中に半身を突っ込んだまま捕食する姿もよく見られる。オス、メスとも翼鏡は美しい緑色であるが、普段羽をたたんでいるときにはその極一部しか見えない。

↑ オス 多摩川 12月22日（2023年） ↓ メス 同 12月21日（2023年）

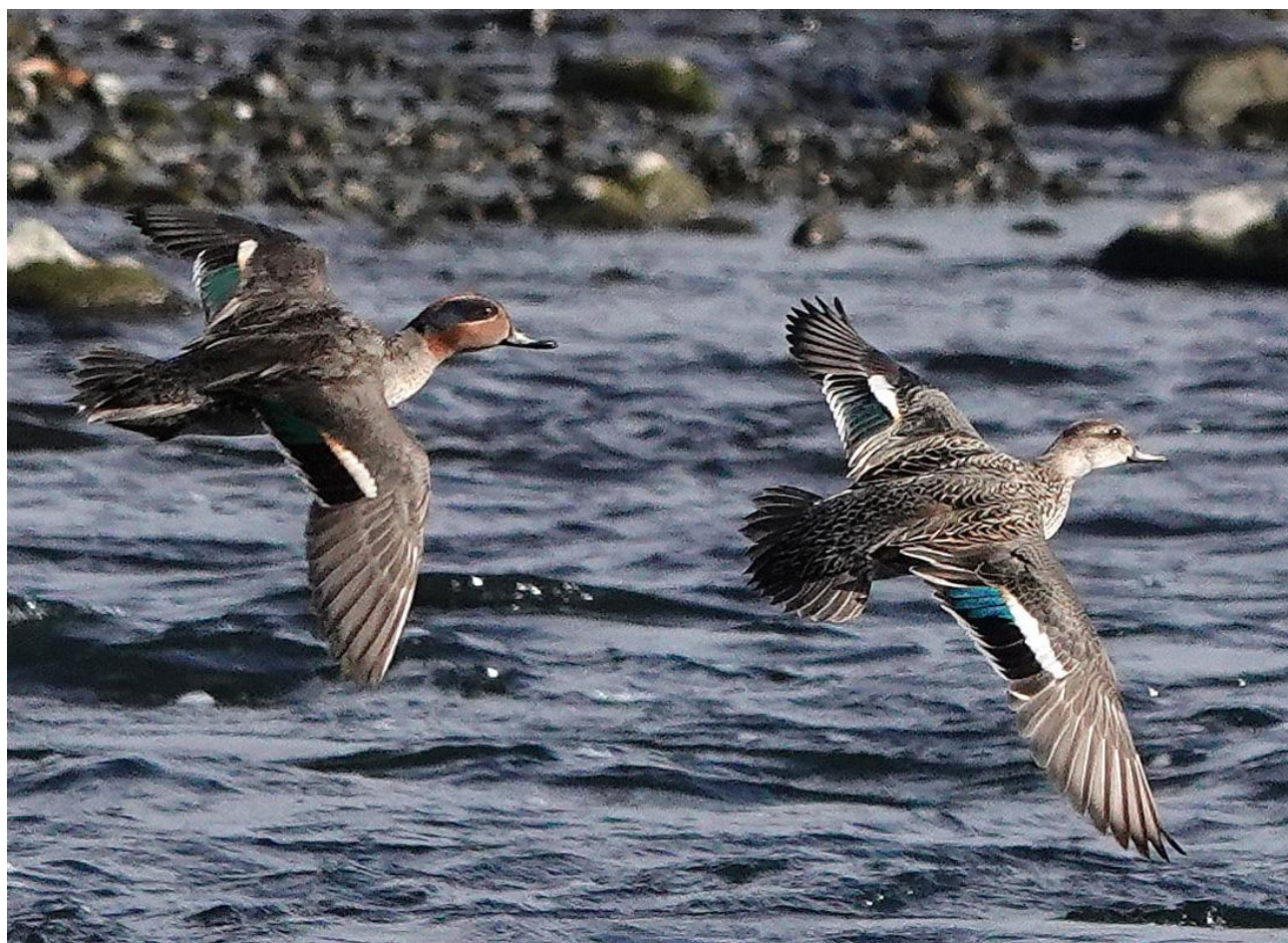


↑ 逆立ち水中捕食
多摩川 12月22日
(2023年)

← 羽繕い
多摩川 12月25日
(2023年)



↑ 水面より飛立つオス 緑の翼鏡 多摩川 12月25日 (2023年)



↑ 比翼 左♂ 右♀ 多摩川 12月30日 (2023年)



↑ 飛翔 多摩川宿河原堰 奥2：♂ 中2：♀ 手前2：オカヨシガモ 3月17日（2025年）



↑ 集結 多摩川宿河原堰 3月18日（2025年）



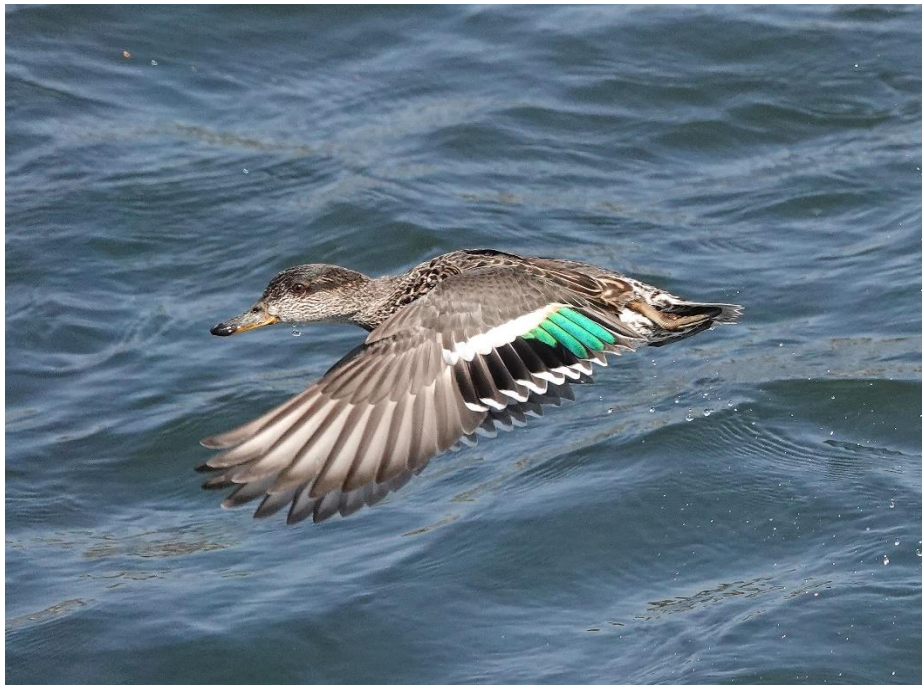
↑ ♀飛翔 多摩川宿河原堰 3月18日（2025年）



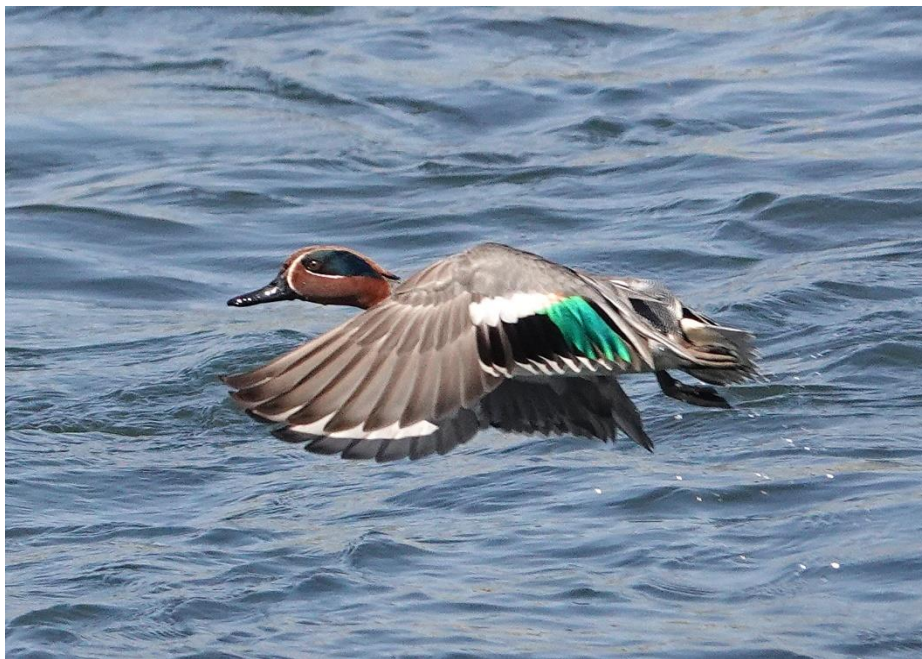
↑ ♀飛翔 多摩川宿河原堰 2月26日（2025年）
光の角度で翼鏡色が左濃青、右緑と異なる



↑ ♀飛翔 多摩川宿河原堰 3月21日（2025年）



♀ 翼鏡 多摩川宿河原堰
3月21日（2025年）



♂ 翼鏡 多摩川宿河原堰
3月18日（2025年）



♂ 翼鏡 多摩川宿河原堰
4月12日（2025年）

上と比較すると光の角度によって見え方が変わる構造色であることがよくわかる